

# 古こ葦あしの子

## 校長室インフォメーション「あしのこ」

下野市立古山小学校  
校長室通信  
平成27年度 NO. 3  
平成27年7月6日  
発行責任者 阿嶋 敬一

### 4・5・6年生が遠足や宿泊学習に行ってきました。

運動会が無事終了し、6月になり上学年（4～6学年）では遠足や宿泊学習が実施されました。

#### ○5年生が日光方面に遠足に行ってきました。

・5年生が6月3日（水）、日光方面に遠足に行ってきました。栃木県が世界に誇る世界遺産の「日光の社寺」や自然の素晴らしさについて栃木県人としては一度は訪れて学び、見聞を広める必要があると考え古山小学校では例年実施しています。当日は小雨が降りましたが、午前中はいろは坂を登り、船で中禅寺湖を遊覧しその後華厳の滝を見て、いろは坂を下り輪王寺・東照宮を見学してきました。児童は実物の「三猿」や「眠り猫」などを見学することができ、感動したことと思います。ぜひ日光の良さを語り、できる栃木県人になってほしいと願っています。



（華厳の滝で5年2組）



（東照宮参道で5年1組）

（東照宮で説明を熱心に聞く児童）



#### ○6年生が東京方面に遠足に行ってきました。

・6年生が6月10日（水）、東京方面に遠足に行ってきました。壬生ICから北関東自動車道に乗り、東京スカイツリーの下を通って東京に到着、最初に「国会議事堂」に行き、「参議院特別体験プログラム」を体験しました。その後内部を歩きながら貴重な部屋や衆議院等を見学しました。この日は参議院の本会議があったらしく私語・足音厳禁の中、感激しながら見学ができました。続いて「江戸東京博物館」に行き、お弁当を食べて内部の展示を見学し、江戸・東京の古代～近代・現代の歴史についてたくさん学ぶことができました。児童はグループで行動することで修学旅行の練習にもなりました。



（「参議院特別体験プログラム」は、議長や、大臣、委員などを児童が担当し、委員会や本会議の議事の進め方、採決について学ぶことができます。本校の児童は、一番偉い本会議の議長、副大臣や委員の役割を演じ、大変意欲的に取り組むことができました。見学している児童もただ見学しているだけではなく、本会議に参加している国会議員的な役割で、最後に手元にある採決のボタンを押して、意思表示をしました。結果は賛成多数で今回の法案は可決されました。）



（6年1組）



（国会議事堂で記念写真）  
（6年2組）



（6年3組）

投票総数	180
賛成	135
反対	45



(江戸東京博物館)



(江戸の町並みのジオラマ)



(なつかしのスバル360)



(下野市甲塚古墳のはにわの展示)

## ○4年生が那須方面に宿泊学習に行ってきました。

4年生が6月26日から27日まで1泊2日で那須方面へ「宿泊体験学習」に行ってきました。1日目は雷が心配される中、晴天・無風と天候に恵まれ、古山小の山ボーイと山ガールは元気いっぱい茶臼岳登山にチャレンジし、全員予定のコースを踏破しました。よく頑張りました。その他、宿泊地である「栃木県立のなす高原自然の家」での活動(バイキングの食事、キャンドルファイヤー、温泉の露天風呂、焼き板作り、那須疎水見学・・・等)も予定通り全て実施でき充実した活動になりました。山や森などの本物の大自然の下、素晴らしい体験をすることができました。



(おいしいお弁当の後の記念撮影、バックの山が那須の茶臼岳、頂上や噴煙が見えます。左から1・2・3組)



(全員がんばって踏破しました。)

(おいしい食事)

(キャンドルファイヤーと九尾の狐)

(焼き板製作中)

【宿泊学習後の児童の感想の一部です。特に登山についていろいろなことを感じたようです。】

- 「山登りに行く前、私はくたくたになって帰ってくることを予想していました。登ってみたら景色がきれいで、そして行動食がとてもおいしく感じられました。」
- 「私は心に残ったことが2つあります。一つは一日目の登山です。理由はきれいな景色やゆうだいなだしぜんにかこまれながら活動班のみなで力を合わせながら登山ができたからです。私はこの登山で団結力を高められたのではないかと思います。」
- 「山に登ることは初めてでもっともつらかったけど、でも登りきったとき、とてもうれしかったし、楽しくてつらかったのを忘れていました。最初は登りたくなかったけど、最後におりたしゅん間「登ってよかったー」と思いました。」



## 6月27日(土)、平成27年度の下野市家庭教育学級のスタートの事業として教育講演会「いじめの問題」が国分寺公民館で開催され、参加をしてきました。

これは、下野市の家庭教育の向上を図るために、市の新規事業として中学校区単位で家庭教育学級を開設するものであり、そのスタートとして今回は栃木県カウンセリング協会理事長の丸山 隆氏と鹿沼市家庭教育オピニオンリーダー「せせらぎ会」による講演会が開催されました。内容は「私を助けて～即興劇で考えるいじめ問題～」であり、実際にあった中学生のいじめの問題を「せせらぎ会」の皆様が即興で演じ丸山先生がコーディネートしながら「いじめ」やその対応について考えるというものでした。劇の中には、いじめの構造として「いじめる側」「いじめる側の仲間」「いじめられる側」「見て見ぬふりをする傍観者」「いじめる側の家庭の状況(父、母の言動)」「学級担任の先生の対応」等の立場が登場し様々なことを考えさせられました。特に「傍観者」や「その他の周囲のみんな」のいじめを許さない願いや行動力が大きく解消に関わるということを再認識しました。そのような空気感のある学校を目指します。

※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載してますのでぜひご覧下さい。  
学校HPアドレス <http://www.school.shimotsuke.ed.jp/koyama/top.htm>